	Min	ami Ky	ushu	University	Syllabus			
シラバス年度	2021 開講キャンパス 都城キャンパス			開設学科	子ども教育学科			
科目名称 [英語名称]	ピアノ実技皿(実践) [Piano practical skill III (practice)]			実務経験 教員担当		アクティブラーニング		
科目コード	750174	授業形態	演習	単位数	2	配当学年		3年次
教員氏名	早川 純子/外1	山 友紀子/東	由子/銀島	品 弓/中村 順子	学位授与の方針との関連	DP1(1) DP1	1(2) DP3(P3(5)	(2) DP3(3) D
授業概要	この授業は、幼稚園教育実習および保育所実習を控えた学生を対象に、実習先で演奏する楽曲を中心に学習しながら、「音楽演習B」で身に付けた基本的な和声進行、それに基づく簡易伴奏や弾き歌い技術をさらに高めることを目的とする。 また、簡単な楽曲分析を行いながら楽式の理解を深め、芸術的表現力を向上させる。							
関連する科目	事前に「音楽」を受講し、楽典やソルフェージュの学習によって、楽譜の読み方を把握し視唱・視奏などの実践できていることが望ましい。また、「音楽演習A」および「音楽演習B」の受講を通して、ピアノ実技の基礎力を身につけ、鍵盤奏に習動していることが望ましい。							
授業の進め方と方法	受講者は、各レッスン室で個人指導を受け、順番を待つ間は音楽室の電子ピアノで自主練習を行う。							
授業計画	第1回:課題曲のレッスン 第2回:実習先の楽曲・季節の歌(春) 第3回:実習先の楽曲・季節の歌(夏) 第5回:実習先の楽曲・季節の歌(秋) 第6回:実習先の楽曲・季節の歌(秋) 第7回:実習先の楽曲・季節の歌(冬) 第8回:実習先の楽曲・季節の歌(冬) 第10回:実習先の楽曲・生活の歌 第11回:実習先の楽曲・生活の歌 第11回:実習先の楽曲・行事の歌 第12回:実習先の楽曲・行事の歌 第13回:実習先の楽曲・行事の歌 第15回:試験曲リハーサル *マンツーマンの個人レッスンという形で受講者の習熟度に合わせて指導を行う。そのため、進度は各自で異なる。							
授業の到達目標	1. 子どもの発達段階、季節や機会に応じた歌唱曲の伴奏技術を向上させる。 2. 主要三和音を中心とした基礎的な和声理論をもとに様々な楽曲の簡易伴奏ができるようになる。 3. 人前で弾き歌いをすることに慣れる。 * 授業での充分な実践と自主練習を通し、着実かつ確実に習得する。							
授業時間外の学修	実習先で練習不足による不誠実な演奏(ピアノが苦手でも一所懸命取り組んでいれば伝わる)で迷惑をかけることのないよう、日々の練習を欠かさないこと。							
課題に対する フィードバック	マンツーマンの個個人のレベルや: ます。			評価方法	受講態度:44 技試験:309		寝習の有無	乗:30%、実
テキスト	※基本的には、実習園指定の楽曲を各自用いる。 大石みつ・下村幸・鳥居美智子『幼児保育のための楽しい歌とあそび』(音楽之友社) 全国大学音楽教育学会 九州地区学会 編 『ピアノテキスト』 (カワイ出版)							
参考書	『全訳バイエルピアノ教則本』(全音楽譜出版社)							
備考	授業時間は「2時間」で、開始および終了時間にはレッスン室に集合し担当教員の指示を受ける。 ピアノや声楽等の専門家など、複数の教員が担当します。							